



江東区 深川江戸資料館

江東区深川江戸資料館は、江戸時代に関する資料等を展示及び収集、保存する施設です。今回の巡検では、「震災前の江戸時代後半から明治期の庶民の生活」を知っていただくため、ルートに加えております。



公式ホームページ

常設展示

常設展の見どころは、何と言っても、地下1階から地上2階、三層にわたる高い吹抜けの大空間に展開する江戸時代の深川の街並みです。天保年間末期（1830年代末）頃の時代を再現しています。そこに住む人々の家族構成や職業、年齢までを細かく設定し、それぞれの暮らしぶりにあった生活用品を展示している点も特徴です。どのような施設や設備が再現されているのかは、ぜひ、実際にご覧になってください。

また公式ホームページの資料館ノートには、展示されている道具の詳細な説明や、深川に関するたくさんの資料がまとめられています。展示品と合わせてご覧いただくと、当時の生活についてより一層深く知っていただけるとと思います。



資料館ノート

深川地区について

深川地区は現在の江東区の一部を指す地名です。慶長の初期（1596～1614）、に開発が行われ、開拓を主導した深川八郎右衛門の名前が、地名の由来とされています。江戸時代には海に接しており、特産のあさりを使った深川めしや、江戸三大祭に数えられる深川八幡祭りなど、江戸の文化が伝わる地域としても知られています。1923年の関東大震災では、深川地域全域で火災が発生し、区域の85%を焼失するという大きな被害を受けました。



深川地域周辺地図➡

参考文献・HP

- 武村雅之, 2020, 「[講演要旨] 関東大震災と東京－江東区の慰霊碑・記念碑・遺構」『歴史地震第35号』, 歴史地震研究会,
「江東区深川江戸資料館ホームページ」[<https://www.kcf.or.jp/fukagawa/>] (最終閲覧日 7月27日).
「江東区ホームページ 江戸時代の街並みを細部まで再現！下町情緒溢れる『深川江戸資料館』」[<https://www.city.koto.lg.jp/skoto/tradition/fukagawaed.html>] (最終閲覧日 7月27日).
「江東区ホームページ 江東区の観光」[<https://www.city.koto.lg.jp/103010/bunkasports/kanko/kotoku/28041.html>] (最終閲覧日 7月27日).
「農林水産省ホームページ 日本各地の郷土料理」[https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/kodomo_navi/cuisine/cuisine2_4.html] (最終閲覧日 7月27日).
「三井住トラスト不動産ホームページ 東京都深川・城東」[<https://smtrc.jp/town-archives/city/fukagawa/p07.html>] (最終閲覧日 7月27日).